

2025 年 8 月 12 日

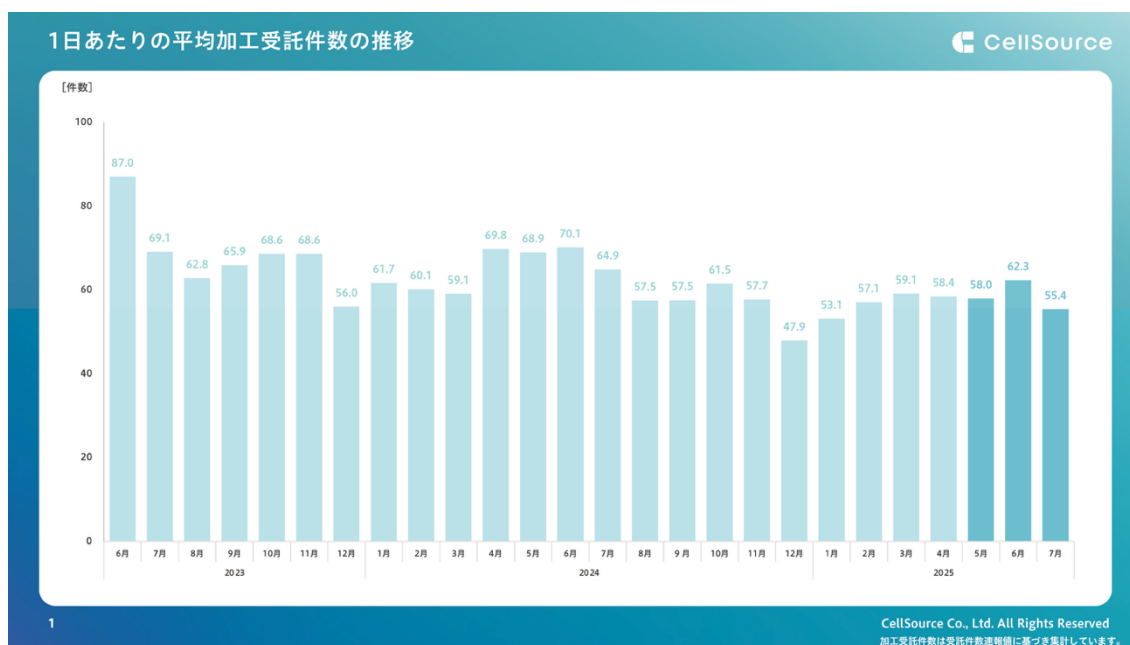
各 位

会社名 セルソース株式会社
 代表者名 代表取締役社長 CEO 澤田 貴司
 コード番号 4880 東証プライム
 問合せ先 執行役員 コーポレート本部長
 伊賀 智洋
 TEL 03-6455-5308

2025 年 10 月期 7 月度月次 KPI 速報

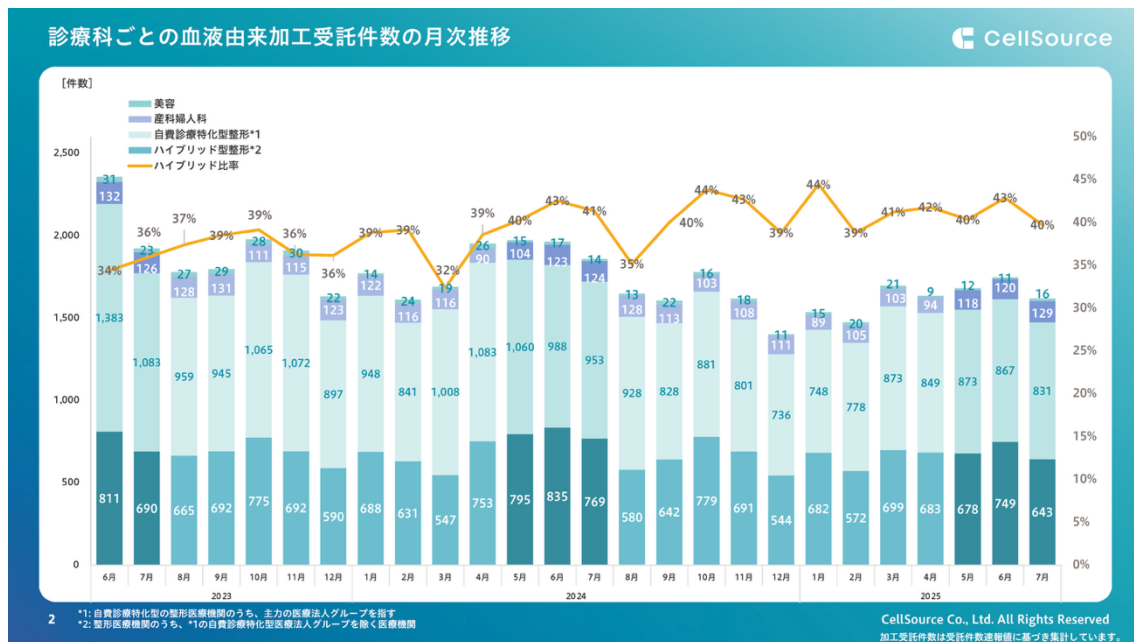
2025 年 10 月期 7 月度の当社加工受託サービスに係る KPI と解説を以下の通りお知らせいたします。なお、数値は速報値であるため、四半期報告等で修正される場合があります。

1. 1 日あたりの平均加工受託件数の推移



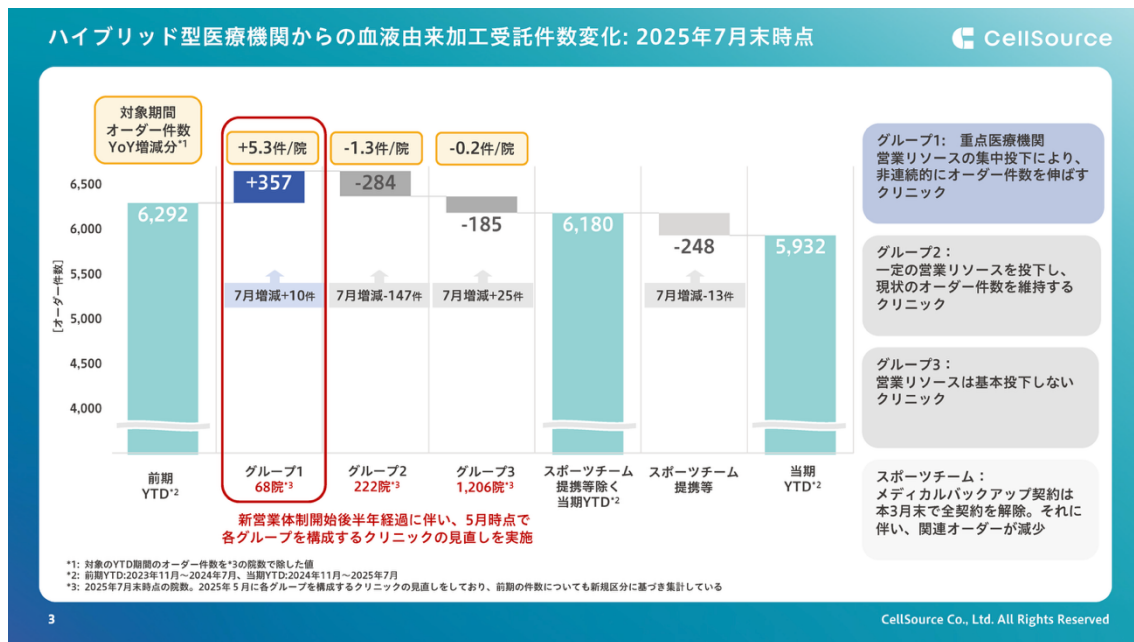
- 1 日あたりの平均加工受託件数は 6 月より 6.9 件減少の 55.4 件。血液由来加工受託件数、脂肪由来幹細胞加工受託件数共に、前月比減少した。ハイブリッド型整形外科向けの血液由来加工受託件数の減少が大きく、前月比-106 件。自費診療特化型整形外科向けの血液由来加工受託件数も前月から 36 件の減少となった。

2. 診療科ごとの血液由来加工受託件数の月次推移



- 2025年7月の診療科ごとの血液由来加工受託件数は、自費診療特化型整形向けが前月比4.2%減の831件、ハイブリッド型整形向けが14.2%減の643件となった。
- 自費診療特化型整形外科については、第2四半期に開始した医療法人向け経営支援事業を通じて当医療法人の組織体制強化を支援中。今期計画であるオーダー件数維持(800-900件/月)に注力。
- ハイブリッド型整形外科については、引き続き重点医療機関への施策を実施中。詳細は後述。
- 産科婦人科・美容については前月比微増。

3. ハイブリッド型医療機関からの血液由来加工受託件数変化



- 前年4月のPFC-FD 2.0導入の影響によるオーダー件数の一時的増加が前年7月まで継続。特に「グループ2」と「グループ3」でその傾向が強く、前年同期比の総オーダー数は減少した。「グループ1」が着実に伸長するも、全体としては減少分を吸収出来ず、「スポーツチームへの提供等」を除いた対象期間オーダー件数は前年同期比を112件下回った。
- 重点医療機関で構成される「グループ1」は、これまで進めてきたリソース集中投下が成果を上げている。各種マーケティング施策の実施タイミングによって、月次で見るとオーダー数の増減はありつつも、このグループのオーダー件数は前年同期比で着実な伸長を見せており、重点医療機関に向けた施策は今後も継続。
- 一定の営業リソースでオーダー件数維持を目指す「グループ2」は、PFC-FD 2.0導入の反動により前年同期比で見るとオーダー件数は減少しているが、安定的にオーダーを出している医療機関であり、月次で変動はあるも引き続き事業の安定基盤と位置付ける。
- 約1,200院が属する「グループ3」は営業リソースを基本的に投下しない医療機関であり、PFC-FD 2.0導入の反動でオーダー件数は減少しているが、院あたりのオーダー件数は前年同期比ほぼ横ばいで推移している。営業活動の効率性を重視し、基本方針は継続する。

【セルソース株式会社について】

再生医療の産業化推進を目的とし、脂肪由来幹細胞・滑膜由来幹細胞・血液の加工受託や再生医療を提供する医療機関さまへの法規対応サポート等の再生医療関連事業を展開しています。再生医療等安全性確保法にもとづく特定細胞加工物製造許可施設（施設番号：FA3240004）にて11万件超の細胞等加工を受託しており、豊富な実績をもとに医療機関さまに安心してご利用いただけるサービスの提供と、研究・技術開発に努めています。

ホームページ：	https://www.cellsource.co.jp/
IR ライブラリ：	https://www.cellsource.co.jp/ir/documents/
公式 note：	https://note.cellsource.co.jp/
IR に関するお問い合わせ：	https://www.cellsource.co.jp/contact/index_ir.html

以 上